

子育てに優しい町づくりを推進

～結婚・子育てを応援～

結婚による 新生活支援事業補助金


- ▶対象費用 住宅取得費、賃貸住宅の賃料や敷金、礼金、共益費、仲介手数料、引越費用（引越業者、運送業者に限る）など
 - ▶対象者 以下の条件をすべて満たす人
 - ①平成30年4月1日以降に婚姻届を提出し受理された夫婦
 - ②夫婦の合計所得が340万円未満かつ夫婦共に婚姻日における年齢が34歳以下
 - ③対象となる住居が町内にあり、対象となる住居に夫婦の住所があること
 - ④夫婦ともに町税などを完納していること
 - ⑤他の公的住宅補助などを受けていないこと
 - ▶補助金額 最高30万円
- 企画課（鳥屋庁舎） ☎ 74 - 2806

乳幼児 予防接種費用の一部を助成

子育て世代の経済的負担の軽減を図るとともに、疾病の発症及び重症化、流行を予防することを目的に、任意予防接種である「ロタウイルスワクチン」と「おたふくかぜワクチン」の接種費用の一部を助成します。

平成30年4月以降の接種分から助成の対象になります。

申請についての詳細は、23ページの「健康ひろば」をご覧ください。



保健センターすくすく ☎ 74 - 0797

平成30年度 主な事業

◆町整備

町道改良及び舗装修繕事業	6億 817万円
老朽管更新事業（水道）	2億 680万円
処理区統廃合事業（下水道）	1億 2,650万円
町営川田住宅建替事業	7,980万円
県営土地改良事業（ほ場整備等）	4,476万円

◆福祉・保険

子ども医療費	6,220万円
予防接種（定期・任意）	5,533万円
長寿祝い金	664万円

◆教育

鳥屋・鹿西小防犯カメラ等設置	657万円
校務支援員・外国語指導助手	2,410万円

◆防犯・防災対策

除雪対策費	8,589万円
公衆無線LAN環境整備	1,670万円
通学路等LED灯設置補助金	440万円
J-ALERT更新	350万円
運転免許証返納支援	72万円

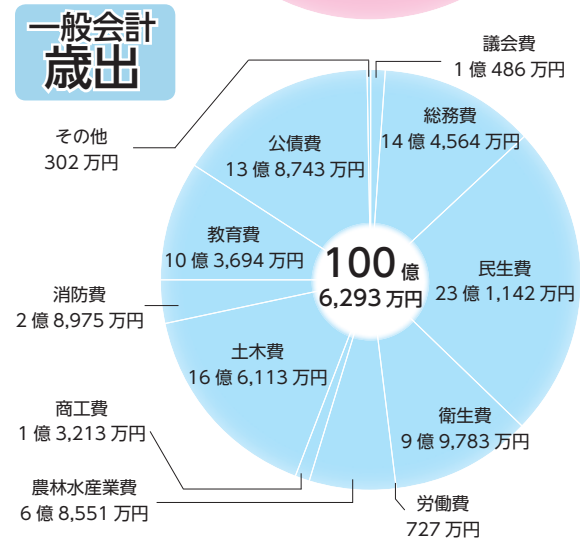
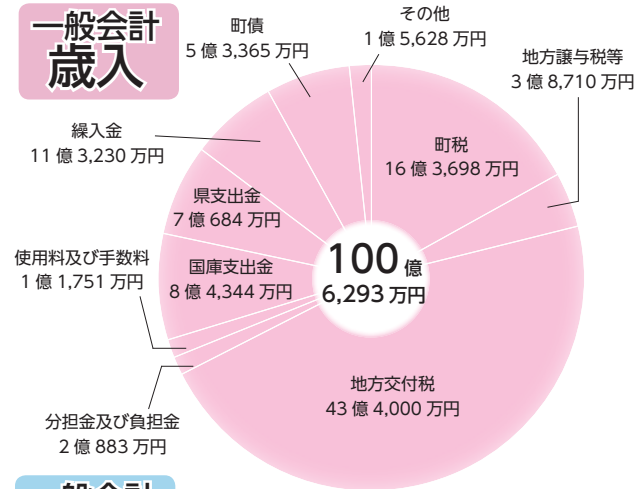
◆町振興

出産祝い金	2,500万円
町祭等開催費	2,066万円
定住促進奨励金	2,000万円
創業支援事業	1,021万円
有害鳥獣対策事業	922万円
地域公共交通再編検討調査	666万円
結婚新生活支援事業	240万円
空き家対策事業	224万円

一般会計予算 総額 100億6,293万円

平成30年度

予算



平成30年度当初予算が3月議会定例会議で可決されました。

一般会計予算は100億6,293万円、29年度比で、4億9,671万円（5.2%）増加しました。

平成30年度当初予算は、人口減少対策として、乳幼児児童予防接種補助の拡充や結婚新生活支援の実施など、子育てに優しい町としてさらに踏み込んだ施策を展開します。

特別会計予算

会計名	予算額
後期高齢者医療特別会計	2億 4,249万円
介護保険特別会計	21億 8,800万円
国民健康保険特別会計	20億 900万円
下水道事業特別会計	17億 7,987万円
分譲宅地造成事業特別会計	1,783万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億 2,617万円
水道事業会計 収益的支出	4億 5,120万円
水道事業会計 資本的支出	3億 3,490万円

歳入は、普通交付税の合併団体への優遇措置が平成27年度から段階的に縮小されています。また、町税は人口減が影響し、大幅な増収は見込めない状況です。

歳出は、子育て応援や定住奨励などの事業を継続し、バイオマスメタン発酵施設など大型の建設事業が完了する一方、事業に要した借り入れの償還や高齢化による社会保障関係経費の増加により、予算に占める義務的経費の増大が懸念されます。

このため、役場庁舎をはじめとした公共施設の統廃合や、町事業の民営化導入など、行財政改革による歳出削減が喫緊の課題です。